

加盟団体



REIC
Real-time Earthquake Information Consortium
リアルタイム地震情報利用協議会



知らない不安と知る安心
あなたはどちらを選びますか？

事前に知る安心を手に入れ、減災を心がけましょう

- ① インフラ費用は必要ありません
- ② 速報受信料は必要ありません
- ③ 速報のみを自動的に放送します
- ④ 既設の放送設備を活かして設置
- ⑤ 避難訓練ボタンを搭載



ご注意

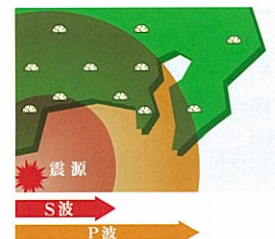
本機はNHKラジオで運用されている「緊急地震速報」を基に開発された機器です。本機の「緊急地震速報」受信動作については、製造メーカーである弊社にて十分な確認を行っておりますが、緊急地震速報を伝えるNHKラジオ、及び同手法で運用している各民放ラジオ局が保証及び責任を負うものではございません。



※小型スピーカーを内蔵しています。

緊急地震速報とは？

地震は、P波と呼ばれる小さな揺れのあと、S波と呼ばれる大きな揺れが来ます。気象庁は全国各地に配置されている地震計でこのP波をとらえた観測データを解析し、震源や地震の規模(マグニチュード)を推定します。緊急地震速報とは、この情報を広く一般に発表する「早期地震警戒システム」です。

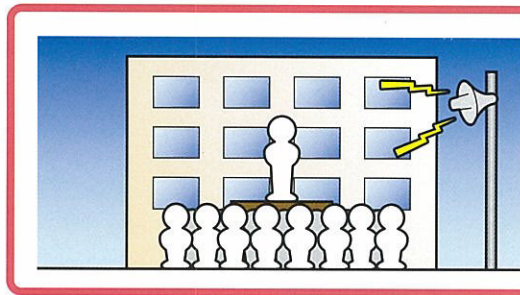


減災(げんさい)とは、災害時において発生し得る被害を最小化するための取り組みです。防災が被害を出さない取り組みであるのに対して、減災とはあらかじめ被害の発生を想定した上で、その被害を低減させていこうという考えです。今後、災害対策を行う際の重要なキーワードになりつつあります。

緊急地震速報を自動的にキャッチ



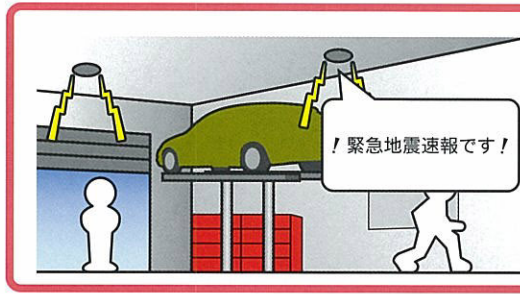
学校など公共施設の場合



日頃の教育や訓練通りに身の安全を確保し、緊急避難場所など安全な場所への速やかな移動が可能になります。



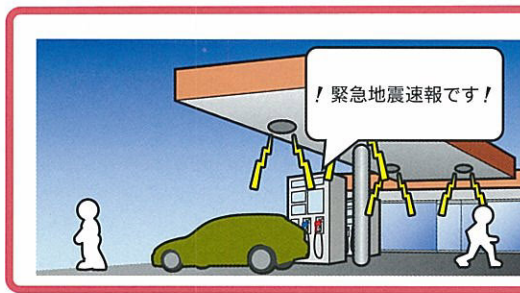
自動車整備工場の場合



まず第一に身の安全を確保し、人的・物的被害の軽減が可能になります。



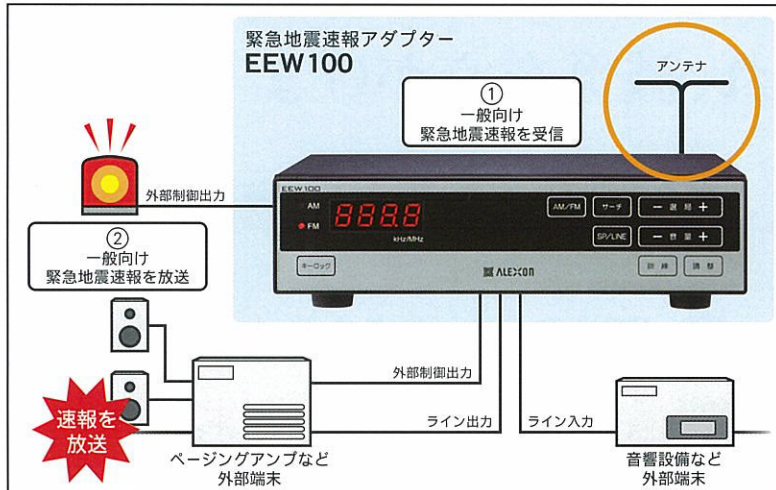
ガソリンスタンドの場合



まず第一に身の安全を確保し、災害時サポートステーション[※]としての役割に速やかに移行できます。

※東京都での呼称です。

基本構成イメージ



仕様概要

チューナー部	
受信周波数	AM:522kHz~1629kHz 実用感度15dBμ, FM:76.0MHz~90.0MHz 実用感度30dBμ
A Mアンテナ	ターミナル端子(外部アンテナ接続)
F Mアンテナ	ターミナル端子(外部アンテナ接続)
オーディオ部	
ライン入力端子	RCAピンジャック -22dBV/10kΩ
ライン出力端子	RCAピンジャック -10dBV~-60dBV以下(接続先のインピーダンスが5kΩの時)
内部スピーカー	モノラル 0.5W
外部制御部	
外部制御出力端子	無電圧接点(メーク接点)方式×2回路 抵抗負荷:DC 30V, 1A
その他	
パネル部	AM表示:LEDランプ(赤)、FM表示:LEDランプ(赤) 7セグメント4桁表示(マルチパネル、シートスイッチ)
電源	AC100V±10%(50/60Hz)
消費電力	速報受信待機中3W以下 受信動作中:5W
外形寸法	210mm(W)×147mm(D)×61.8mm(H) ※背面端子の突起部含まず
質量	約1.2Kg
使用条件	温度:0~40℃ 湿度:20~80%(但し結露なきこと)
付属品	AMアンテナ、FMアンテナ、両面テープ(アンテナ固定用) 取扱説明書(兼保証書)
JANコード	4512877003092

取付けブラケットで、固定設置ができます。

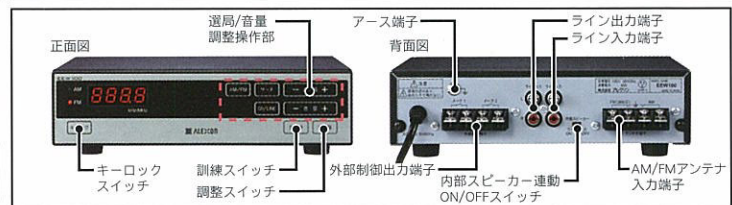
取付けブラケット 型番:WB100 希望小売価格(税込)2,520円(本体価格2,400円) JANコード 4512877003108

●本機は一般向け緊急地震速報を受信して外部端末に送出する機器であり、常に音声を送出する機器ではありません。●本機は地震の予知および災害の軽減を保障するものではありません。地震が発生した時に速やかに行動できるよう、十分に避難訓練などを行ってください。●本機はバックアップ電源を有していません。電源が供給されていない場合、緊急地震速報をスピーカーに出力することはできません。●一般向け緊急地震速報は、報知音が数回流れた後に地震についての情報が放送されます。本機は緊急地震速報に含まれる報知音を2回連続で検出した時に動作するため、検出途中の報知音は内部スピーカー及びライン出力では聞こえません。●音声に雑音があると、一般向け緊急地震速報を正常に受信できません。アンテナの向き、設置場所等を変えて、雑音がないように調整してください。●一般向け緊急地震速報の告知放送を受信した場合、本機は実際の緊急地震速報と判断して、通報動作を行うことがあります。●地震に起因するすべての損失や損害、および事故に関しては責任を負いかねます。予めご了承ください。

安全上のご注意



- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所や密閉された状態で設置しないで下さい。火災、感電、故障等の原因となることがあります。



株式会社 アレクソン

西日本営業部
〒664-0026 兵庫県伊丹市寺本3-207-1
TEL 072-777-1584 FAX 072-780-2060 IP-Phone 050-5507-5125

東日本営業部
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-25-13 リンレイ日本橋ビル5F
TEL 03-3667-2276 FAX 03-3667-5329 IP-Phone 050-5501-9711

福岡営業所
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-6-12 オヌキ博多駅前ビル4F
TEL 092-477-3677 FAX 092-477-3678

ホームページ <http://www.alexon.co.jp/>



NEI-OK Group

株式会社日本エレクトリック・インスルメント
URL <http://www.nei.co.jp> E-mail info@nei.co.jp

〒152-8508 東京都目黒区中央町1-5-12
TEL.03(5768)8251(代) FAX.03(5768)8261